

三重とこわか国体亀山市輸送・交通業務実施要項

1 目的

この要項は、三重とこわか国体亀山市輸送・交通基本計画および県の輸送・交通基本方針に基づき、三重とこわか国体（以下「大会」という。）における輸送・交通業務について、万全を期するため必要な事項を定める。

2 実施方法

三重とこわか国体・三重とこわか大会亀山市実行委員会（以下「実行委員会」という。）は、県および所轄警察署ならびに関係機関・団体等の協力を得て、輸送・交通業務を実施する。

3 輸送・交通業務の一般的事項

(1) 輸送対象者

- ア 選手・監督
- イ 競技役員、競技補助員
- ウ 競技会役員、競技会係員、競技会補助員
- エ 報道関係者、視察員
- オ 一般観覧者
- カ その他、実行委員会が必要と認めた者

(2) 輸送・交通業務の実施期間

輸送・交通業務を実施する期間は、原則として公式練習日を含む各競技会の会期中とする。ただし、特別な事情があると認められる場合、延長することができる。

(3) 輸送・交通業務の範囲等

- ア 輸送・交通業務の範囲は、競技会場、練習会場、指定集合地、宿舎その他関連諸行事の会場等の相互間とする。
- イ 輸送については、原則として公共交通機関を利用することとし、公共交通機関による輸送が困難な場合および競技の実施に著しく支障がある場合は、計画輸送を行う。
- ウ 計画輸送は、原則として近距離（概ね2キロメートル未満をいう。）は行わない。

4 輸送力の確保

(1) 臨時バスの運行等

実行委員会は、必要に応じて関係機関・団体等に対して、臨時バスの運行、バス路線の変更および停留所の臨時設置等を要請するとともに、必要な措置を講じる。

(2) 車両の確保

計画輸送に使用する車両は借上げバス・タクシー等により行い、必要台数を実行委員会が確保する。

(3) 予備車の確保の検討

実行委員会は、大会期間中、緊急時に備えるため、予備車の確保を検討する。

5 輸送業務の内容

(1) 輸送計画の策定

実行委員会は、輸送対象者、発着場所、発着時刻等を内容とする輸送計画を策定する。

(2) 指定集合地の策定

実行委員会は、輸送の効率化を図るため、必要に応じて指定集合地を設定する。

(3) 輸送経路の設定

実行委員会は、参加人数、時間帯等を考慮し、輸送経路を設定する。

(4) 輸送案内

実行委員会は、必要に応じて主要な駅等に案内所を設置し、宿舍および競技会場等への誘導案内を行う。

(5) 広域配宿における輸送

実行委員会は、広域配宿によって亀山市外に所在する旅館等を宿舍として利用する場合は、広域配宿を行う選手・監督および役員等の輸送を実施する。

(6) 同一競技が複数市町以上で行われる場合の輸送

同一競技が複数市町以上の会場地で行われる輸送は、関係会場地実行委員会が協議のうえ必要に応じて実施する。

(7) 一般観覧者の輸送

実行委員会は、一般観覧者の安全、円滑かつ効率的な輸送を行うため、必要な措置を講じる。

(8) 学校観戦の輸送

実行委員会は、事前に市内学校に調査等を行い、各競技の学校観戦について、学校と協議の上、輸送計画を作成し、実行委員会が配車する車両により輸送を行う。

6 交通業務の内容

(1) 交通規制

実行委員会は、各競技会の円滑な運営に万全を期するため、所轄警察署の協力を得て、必要に応じて競技会場周辺等における交通規制措置を講じる。

(2) 案内・誘導

実行委員会は、大会参加者および一般観覧者を安全で正確かつ迅速に目的地へ誘導するため、必要に応じて、主要道路、競技会場およびその周辺ならびに駐車場等に案内・誘導看板等を設置する。

(3) 交通整理

実行委員会は、大会参加者および一般観覧者の運行の安全および競技会場周辺の混雑防止のため、必要な箇所に係員を配置し、交通の整理誘導を実施する。

(4) 路上駐車禁止

実行委員会は、交通渋滞や交通事故発生の要因となる路上駐車を防止するため、必要に応じて競技会場周辺等の巡回を行う。

(5) 指定駐車場の確保および開設

実行委員会は、大会参加者および一般観覧者が利用する車両台数を勘案し、競技会場、練習会場の周辺等に必要な指定駐車場の確保に努める。なお、指定駐車場が遠隔地となる場合は、シャトルバスの運行等必要な措置を講じる。

(6) 指定駐車場の管理および運営

実行委員会は、指定駐車場に係員を配置し、車両の適切な誘導を行い、事故防止に努める。

(7) 駐車許可証の交付

実行委員会は、特に利用を限定する必要がある特定の指定駐車場を利用する人に対して、事前に駐車許可証を交付し、許可車両であることを明示することにより、適切な車両誘導及び駐車場の円滑な管理運営を図る。

(8) 交通環境の整備

実行委員会は、大会期間中の環境への負荷の軽減と交通混雑の緩和のため、大会参加者および一般観覧者に対し公共交通機関の利用の推進及び自家用車での来場自粛を働きかける。また、市民等に対しても、渋滞の原因となる路上駐車防止及び自家用車利用の自粛協力等の啓発を行う。

7 輸送・交通業務の委託

実行委員会は、この要項の定める業務の全部又は一部を関係団体等に委託できるものとする。

8 その他

- (1) この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。
- (2) 競技別リハーサル大会における輸送・交通業務実施について、この要項を準用する。